

年末・年始 プラスチック容器包装の回収

12月半ば～
1月半ばまで **4週間、回収せず!** 八幡市

プラスチック容器包装回収日 (年末・年始)

収集地域	年内最終日	年始開始日
月曜日	12月18日	1月15日
火曜日	12月19日	1月16日
水曜日	12月20日	1月17日
木曜日	12月21日	1月4日
金曜日	12月22日	1月5日

プラスチックごみ
毎週回収せよ

日本共産党が迫る

八幡市はプラスチック容器包装の回収が2週間に1回となっていますが、年末年始のゴミ収集日程を見ると、市全体の6割の地域で、4週間もプラごみ回収がおこなわれません。

右表のように、月～水曜収集の地域は、プラごみが12月18～19日に回収されたあと、1月15～17日までほぼ1カ月間、回収されません。

6割の地域が対象に

日本共産党八幡市議団は12月議会で、プラごみの「週1回の回収」を迫るとともに、年末年始の緊急対策として、月曜～水曜日回収の地域に中間の時期に臨時回収を行うよう求めました。これにたいし、八幡市は「週1回の回収」を拒否し、年末年始の臨時対策も実施しない考えを表明しました。

プラスチック容器包装の回収は、城南衛生管理組合では八幡市以外の2市3町(宇治、城陽、井手、宇治田原、久御山)、京田辺市、京都市、枚方市などで週1回の回収を実施。八幡でも、毎週回収すべきです。

障害者の給食補助 廃止せず 倉林参院議員に 厚労省が表明

倉林参院議員からの連絡によると、厚生労働省が、障害者通所施設での給食代負担軽減策の廃止を断念したことが分かりました。世論と運動の勝利です。

国は、通所施設を利用する障害者の給食代負担(520円)を軽減するため1食300円を補助していました。この補助制度が廃止されると、1カ月22食として月6600円も負担が増えます。

通所施設の障害者の工賃はおよそ月1万円程度。給食費が全額個人負担となると1カ月1万1～2000円くらいになり、工賃のほとんどが消えてしまいます。

憲法を
考える
シリーズ②

憲法は、9条で戦争をしない、軍事力を持たない、交戦権は認めないと決めました。

日本は、1894年の日清戦争以来、日露戦争、第1次世界大戦、日中戦争から太平洋戦争終了までの半世紀にわ

戦争しないと
決めたい

たって他国への侵略を重ねました。戦争で、日本も外国も多数の犠牲者を出し、広島、長崎で原爆を体験しました。

日本は戦後、国際社会に復帰するにあたり、二度と戦争しない道を宣言したのです。